



## 『授かりものではなく預かりもの』～大原の家庭に捧ぐ～

いつかいつか書きたいと思っていた話があります。あるご家庭の話です。

小学3年生のとき、木の実を取ろうとして下から石を投げていたら、その石が友達の頭に当たった。母親は子どもを連れて先方の家に謝りに行った。子どもが何かやらかしたら親が頭を下げて謝る。その「姿」を息子に見せなければと思った。そのとき、「あんなことをしたからお母さんが謝らなきやいけないでしょ！」と子どもを叱ってはいけない。親が言うべき言葉は「大切なことを学んだね」だけでいい。

母親が謝りに行ったとき、先方の親が言ったのは「この傷、どうしてくれるんですか？」ではなく、「お互い様ですよ。うちの子だっていつ同じことをするかわからないですから」だった。その言葉がありがたくて涙が出た。それを聞いた父親、「もし逆の立場で相手の親が謝りに来たら、私も『お互い様です』と言おう」と心に決めた。

結婚してから7年、子どもを諦めていた頃に生まれた息子だ。子どもは天からの「授かりもの」ではなく、「預かりもの」であるという。「預かった子どもは社会にお返しする。そのとき、たくさんの人のお役に立てる人間に育てあげることが親の役割であり、たくさんの人から『君が必要だ』と言われることが子どもにとって一番幸せなことです」と父親は言う。幸せな子どもを育てる。家庭と学校と社会は、この1点でつながってほしい。（「日本一心を揺るがす新聞の社説」より）

『授かりものではなく預かりもの』という題がずっと気になっていました。初めて読んだときには「『我が子』を『社会の子』に思えるのかな」とか「この話を紹介してもきれい事として受け止められるのではないか」と思っていました。しかし、将来、親離れ・子離れの時期が来ます。我が子を「この子の人生だから」と一人の人間として認め、手放す時がきます（家族は死ぬまで親は親、子は子ですが）。幼い時からでも、社会で生きていく将来のことを考えてやらねばなりません。話に出てきた子は、誰にでも話しかけることができる子だそうです。それは親が意識的にそのように育てたからです。幼いときから近所に人が集まるところに連れて行き、いろんな人に関わってもらい、一人旅もさせた。そんな経験を通して、人の役に立つことが自分の幸せと思える子に成長していきました。私も「あなたのおかげだ」と言わされた時に幸せに感じます。各家庭でも「○○くんのおかげでうちの子が助かった」と言ってもらえたなら、親としてもうれしく、我が子の成長を実感できるのではないかと思います。また大原では、「自分の子」としてだけではなく、「地域の子」として関わろうとしています。「地域の宝・地域の『授かりもの』」として家庭・学校・地域がつながって育てている地域です。『授かりものではなく預かりもの』を読み返してみて、改めてたくさん教訓を含んだ話だと思いました。大原のみなさん、どう思われますか？

コロナ禍の中での2月を迎えます。個人で気をつける場面が多くなっています。そんな時、「自分のために」だけでなく「みんなのために」行動していきましょう。なぜマスクをするのか、なぜ自粛をしているのかの理由を考えてみましょう。そして、自分や家族や地域を、みんなで守っていきましょう。

## 人権学習授業参観・懇談会 1月14日(木)

本校では様々な人権課題について9年間で系統的に学習しています。7年生では毎年、「障がいのある人にかかる課題」について考えます。大原ホームの職員の方をゲストティーチャーとして迎え、車いすで校内や学校周辺を移動する体験をしました。車いすに乗る人も、介助する人も「通り慣れた道が予想以上に危険だったり、時間がかかったりした」と体験を終え報告しました。大原ホームの方から、「できないうことが多くなっていくお年寄りの方と接するときは、「相手のために」「相手が不安にならないように」と考えているというお話を聞きました。7年生は「相手のことを思いやることが大切だと思いました」と感想を述べました。



～相手のために～ 最近では、コロナに関する人権侵害が社会問題になっています。世界には様々な人権課題がありますが、問題解決のために一人一人が大切にしなければならないことはどの問題にも共通しています。それぞれの学年での学びを、日常の中で活かしていく成長を願います。



**作品展** 今年度は、文化祭で作品展示が行えなかったため、参観日に合わせて作品展を行いました。学童クラブの作品も展示していただきました。どの作品も、個性あふれる力作でした。



## 三千院の左義長に参加しました 1月15日(金)



三千院の左義長に招いていただき、1~6年生が参加しました。穴穂執事長様から、「60年前の丑年は、宇宙飛行士が地球一周した年です。そして、60年後の今はコロナ禍で不安な世の中です。早くコロナが収束することを願います。皆さんは、60年後に今年の丑年の事を振り返ってください。」とお話をありました。

子どもたちは、持参したしめ縄や書初めを火の中に入れ、高く舞い上がった書初めを見つめながら、家族の健康や自分の成長を願いました。



## 発見旅行報告会 6年生・職業調べ発表会 7年生 1月22日(金)

6年生は、11月の発見旅行の報告会を行いました。今年は、5年生、7年生、保護者の方にはzoomで参加していただきました。6年生は、パワーポイントを使って厳島神社のことや本川小学校資料館などで、知ったこと・考えたことを報告しました。宿舎で行った学習会で、宮島学園の卒業生の竹内さんと山松さんからお話を聞き、「私たちよりも、大原の昔のことを知っておられて驚きました。大原女などの大原の文化を大切にしたいです。」と報告しました。今年も、学びの多い発見旅行になりました。



7年生は、興味を持った職業について調べて発表しました。「You Tuber」「iPhone のデザイナー」「マジシャン」などに興味をもち、それぞれの職業に就いておられる方に手紙を送り、質問しました。70歳のベテランマジシャンや、会社の広報部、現役の看護師、管理栄養士の方などから返事をもらい、発表に活かすことができました。参加者からの質問について、さらに調べて内容を充実させ、2月に、8・9年生に向けて再度発表します。

大原っていいな！

## 大原産米給食 1月27日（水）



大原の魅力をバシャ！

毎年、この時期に給食週間の取組として「大原産米給食」を行っています。地域の方が作られたお米を学校で栄養教諭が炊いて、全校で味わいます。地域の方が「大原のお米の美味しさを、子どもたちに味わってもらって、地元の農業に興味をもってもらいたい」という思いが込められています。子どもたちは、炊きたてのご飯を食べて「もちもちして、甘くて美味しい」「お腹いっぱいだけど、もっと食べたい」と、笑顔で話しました。

3年生では、「お米をくださった地域の方にお礼が言いたいです」という声が上がり、早速、お礼のメッセージカードを作りました。

大原の美味しいお米の生産を受け継いでいく人が、学院生の中から育ってくれることを、期待しています。



## 書き損じはがき回収のお願い 児童生徒会



児童生徒会本部では、10年前に起きた東日本大震災の復興を願って、今年も、書き損じはがきの回収による募金活動を行っています。

回収 Box は、校内と里の駅、郵便局、ファミリーマートに設置しています。年賀はがき（官製はがき）の書き損じをご協力いただけすると幸いです。（2/4まで）



12月の人権月間の取り組みで、校内で人権標語を募集し、学校代表として、「忘れずに同じ価値もつ私たち」（9年生作）が選ばされました。これを皆で共有し、より良い学校を目指します。



- **がんばれ9年生！** 9年生の高校受験が、いよいよ本番を迎えます。今年度は、コロナ禍の中での受験となり、不安な気持ちも一層大きいものでしょう。そんな不安は、一人ではとてもしんどいけれど、みんなで分かち合えば少しは楽になりますよ。ご家族をはじめ、京都大原学院の9年生を囲むみんなが応援しています。安心して本番に臨み、力を発揮してください！ がんばれ9年生！

## 来年度入学予定者半日入学・入学説明会を行います 2月19日（金）

2月19日（金）午後2時より、令和3年度入学予定のお子さんと保護者を対象に、半日入学・入学説明会を実施します。半日入学では、新入生が1年生教室で読聞かせを聞いたり、絵を描いたりして、学校生活の雰囲気を体験します。入学説明会では、学校生活や入学準備についてご説明します。体操服、文房具の販売も行います。希望される方には、学童クラブについての説明も行います。ご予定よろしくお願いします。

## 1~8年生保護者様 学年末学級懇談会にお越しください 2月26日（金）

2月26日（金）午後3時30分より、今年度最後の学級懇談会を行います。今年度の学校生活の振返りと、来年度（進級）に向けての話し合いをします。ご予定お願いします。

## 大原地域の皆様へ 古紙回収についてのお願い 協力よろしくお願いします！

地域の皆様には毎月、コミュニティ古紙回収にご協力いただきありがとうございます。

古紙回収業者「株式会社トータルエコセンター」から、地域の皆様へ回収時のお願いとして、以下の内容が届きましたのでお伝えします。ご協力よろしくお願いします。

- ① 段ボールは、つぶして、平にし、束ねてください。（箱のままでは持ち帰ることができません）
- ② 「新聞」「雑誌（雑紙）」「段ボール」 それぞれ分別してください。
- ③ 衣類は、段ボールではなく、ビニール袋に入れてください。（水にぬれないように）



## 令和2年度 2月行事予定



日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など	
1	月	春時刻開始 (下校時刻16:15 部活動等の完全下校17:00)	給食週間(～2/5)
2	火	公立高校前期選抜願書出願	
3	水	節分会(1～4年 三千院) 非行防止教室(6～9年) 合同部活動	相談室開設(13:00～17:00)
4	木	専門委員会 確認プログラム(7・8年～2/10)	小さな巨匠展(京都市美術館別館)
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	ものづくり出前事業(4年)	素読教室
9	火		
10	水	専門委員会 合同部活動	私立高校入試 相談室開設(13:00～17:00) 諸費振替日
11	木	建国記念の日	私立高校入試
12	金	朝会 漢字検定(1～6年)	私立高校合格発表開始 PTA運営委員会(19:00)
13	土	サタデー・オープンスクール	
14	日		
15	月	巡回文庫 だしの授業(5年)	素読教室 学校安全の日
16	火	9年3・4限登校	公立高校前期選抜学力検査
17	水	茶道教室(6年三千院) 学年末テスト1週間前(7・8年)	公立高校前期選抜学力検査 相談室開設(13:00～17:00) 陶芸教室(2年15:30)
18	木		陶芸教室(1年14:40)
19	金	ふれあいタイム(4年) 入学説明会・半日入学(14:00～)	学校運営協議会(19:00)
20	土	サタデー・オープンスクール	わらんべ発表会(春まち日)
21	日		
22	月	租税教室(6年) 職業調べ発表会(7～9年)	素読教室
23	火	天皇誕生日	
24	水	学年末テスト(7・8年)	公立高校前期選抜合格発表 古紙回収 陶芸教室(3年15:30)
25	木	クラブ活動	諸費再振替日 陶芸教室(4年15:30)
26	金	性教育講演会(7～9年) 大原探究報告会(6年6限) 2分の1成人式(4年6限) 学級懇談会(1～8年15:30)	制服渡し(4年16:00)
27	土		
28	日		
3月の主な行事		8日(月) 公立高校中期選抜 12日(金) 卒業式予行 9年生を送る会 式準備 15日(月) 卒業式	18日(木) 給食終了 19日(金) 修了式 30日(火) 離任式

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収へ

